



●村役場の窓口は村民とのふれあいの場

行政

一緒に考え一緒に動く、 いつも村民の皆さんと共に。



時代が変わり、政治体制が変革し、そして経済までもが新しい方向へと動き出そうとしています。『こころふれあう豊かなむらづくり』の実現のためにも、これらの変化と、複雑に多様化した村民のニーズに的確に対応できる体制で取り組まなければなりません。また、村をよりよくしていくためには、なによりも村づくりに村民の声が反映することが大切です。村民同士が自分たちの村を愛し、お互いに連帯感を持てるように自治組織の地区会、行政区会などのコミュニティ活動を支援し、交流のための各種大会の開催、コミュニティ施設の充実を図りながら、ひとりひとりの意識を高める努力をしています。『生まれた村だから、育った村だから、そして子供や孫たちが生きていく村だから、今日も、明日も、ずっと、ずっと先までも自慢できる村であってほしい』。だからこそ、いまみんな真剣に村づくりを。